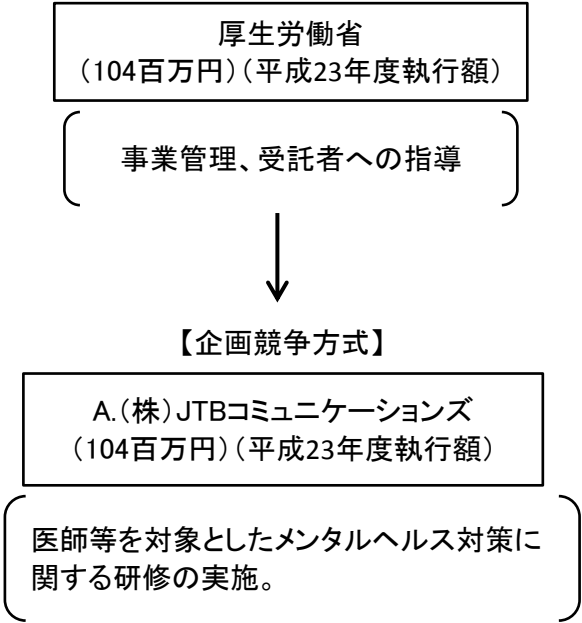


平成24年行政事業レビューシート										(厚生労働省)	
事業名		ストレス症状を有する者に対する面接指導等に関する研修事業（産業医等医師等を対象とした研修事業より変更）			担当部局庁		労働基準局安全衛生部			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成17年度開始			担当課室		労働衛生課			椎葉 茂樹	
会計区分		労働保険特別会計 労災勘定			施策名		Ⅱ－２－２ 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		労働者災害補償保険法第29条第1項第3号			関係する計画、通知等		第11次労働災害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		平成23年12月に、労働者に対する医師又は保健師によるストレスチェックと医師による面接指導等の実施を事業者に義務づける労働安全衛生法の改正法律案が国会に提出されたところである。(国会で継続審議中。) 本事業では、ストレスチェックと面接指導等が適切に実施されるよう、医師等を対象にストレスチェックと面接指導の具体的実施方法等のメンタルヘルス対策に関する研修を実施し、職場のメンタルヘルス対策に資することを目的とする。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)		医師等を対象に改正労働安全衛生法に対応したストレスチェックと面接指導の具体的実施方法等のメンタルヘルス対策に関する研修を実施する。									
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
		予算 の 状 況	当初予算	32	32	160	97	148			
			補正予算								
			繰越し等								
			計	32	32	160	97	148			
		執行額		21	31	104					
		執行率(%)		66	99	65					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (毎年度)	
		研修を受講した結果、有効、有用であった旨の回答の割合			成果実績	%	95	95	92	90	
					達成度	%	106	106	102		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
		研修の実施回数			活動実績 (当初見込み)	回	101 (71)	85 (71)	71 (94)	— 改正労働安全衛生法の状況次第	
単位当たりコスト		147(万円/回)			算出根拠	104,492,574円(平成23年度執行額)/71回(平成23年度研修実施回数)					
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由						
	事業費		92	141	研修回数、テキスト部数の増加による増						
	消費税		5	7							
	計		97	148							

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		改正労働安全衛生法で、常時使用する労働者に対するストレスチェックと面接指導等の実施を全事業者に義務づけるので、適切な実施方法等について研修する本事業は優先度が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		法律で義務づける以上、当然、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		当初は、全都道府県で2回以上研修を実施する予定であったが、改正労働安全衛生法が平成23年度中に成立しなかったため、受講希望者が集まらず、開催回数を縮減したことから、その分の不用が生じた。
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		平成23年度は企画競争により調達を行った。
	△	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		単位あたりコストは通常の研修会と比して割高ではあるが、本事業で作成した研修会テキストは、改正労働安全衛生法成立後の研修会テキストの作成等に活用することができる。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。		本事業は労働者の精神障害等による労災の予防のため、事業者に対し支援を行うものであり、事業者から徴収した労災保険料から経費を支出していることから、受益者との負担関係は妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		委託費のほとんどが研修会の講師や会場スタッフの謝金や旅費、研修会テキストの作成費等の研修会の実施に必要な費用に使用されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		改正労働安全衛生法で義務づけるストレスチェックと面接指導等が適切に実施されるためには、実施する医師等の不安や疑問を解消する必要があるため、実効性の高い手段として研修を実施している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		受講者の取組が、事業場でのメンタルヘルス対策に関する取組に直結するので、受講者の満足度を成果目標としており、毎年目標を達成している。
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		当初は、全都道府県で2回以上研修を実施する予定であったが、改正労働安全衛生法が平成23年度中に成立しなかったため、受講希望者が集まらず、開催回数を縮減した。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		本事業で作成した研修会テキストは、改正労働安全衛生法成立後の研修会テキストの作成等に活用することができる。
点検結果	改正労働安全衛生法が成立し、施行された場合に、現場で混乱が生じないよう、引き続き、医師等に対する研修を実施する必要がある。また、研修の実施に当たっては、効果的・効率的な周知方法や実施方法等を検討し、単位あたりコストの削減に努める必要がある。			
予算監視・効率化チームの所見				
現状どおり	本事業については、職場のメンタルヘルス対策に資する事業であり、本事業の必要性の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき(必要な予算措置に努めること)。			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
	—			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
○平成23年度ストレス症状を有する者に対する面接指導等に関する研修事業のURL (http://www.mentalhealth2011.jp/)				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	650-43		平成23年行政事業レビュー	0957

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
（資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.(株)JTBコミュニケーションズ			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
研修会人件費	講師謝金・旅費、会場スタッフ謝金・旅費等	53			
その他の経費	会場借料、機器レンタル費用、消耗品費、通信費等	23			
管理人件費	管理職員の人件費	13			
テキスト費用	テキスト作成費、テキスト印刷費、テキスト発送費	7			
消費税	消費税	5			
広報費	ポスター・リーフレット作成費、WEB掲載費等	4			
計		104	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTBコミュニケーションズ	医師等を対象としたメンタルヘルス対策に関する研修の実施	104	随契(企画競争)	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					